

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス事業所げじょう		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 6日		～ 令和7年 1月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 6日		～ 令和7年 1月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・医療的ケア児の受入れ(長期休み期間)	・利用前の支援者会議への参加 看護師との連携 人と保護者ニーズのすり合わせ	・医療面への知識獲得 ・本 ・看護師の獲得
2	・発達支援プログラム	・多くの課題活動の準備提供 それぞれの特性や年齢に合わせた課題準備	・課題内容の充実、修正
3	・放課後児童クラブとの交流	・放課後児童クラブが施設内に併設されているため、交流スペースや各活動室で一緒に過ごしたり、遊んだりしている。 ・また、「おやつ交流会」を設けたり季節の行事を一緒に実施している。	・放課後児童クラブへの障害についての理解促進 ・交流にあたってのルール整備

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員の専門性	・定期的な内部研修などに参加しているが、障害特性への理解が不十分	・基礎的な障害理解への定期的な研修の実施 ・実践的な研修の実施 ・アウトプットの機会確保
2	・外出や買い物支援、体験の機会が少ない	・新型コロナウイルス感染対策で自粛していたまま、施設内での活動がメインになってしまっている	・長期休みや学校の振替休校日などを活用して外出の機会を設ける
3	・身体を動かして活動できるスペースが少ない	・施設は新しく整備されているが、走ったりボール遊びをすることができる様なスペースがない ・屋外も 駐車スペースがメインとなっている	・地域の体育館や公園の活用 ・屋外では散歩などで気分転換を図る